

第70回全日本都道府県対抗剣道優勝大会東京都予選会要項

日 時 令和4年2月5日(土) 午前9時開門 午前10時開始
 ※入館は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2回に分けて行います。
 詳細は後日ホームページに掲載致します。

場 所 東京武道館(足立区綾瀬3-20-1) 東京メトロ千代田線綾瀬駅東口下車 徒歩5分

参加資格 中堅の部——教職員。年齢に制限なし。

※教職員とは、教員及び教育委員会及び事務職員を含む。(但し、非常勤職員は除く)

※職業資格基準は申込締切日現在とする。

※本大会に出場した者は、他の道府県の予選会には、出場することができない。

参加人員基準 3. 中堅の部 東京都学校剣道連盟から16名以内
 (小学校3、中学5、高校5、大学3を基準とする。)

*参加人員が16名を超えた場合は、上記の基準を参考に会長・理事長・各部門事務局で相談し、派遣選手を決定します。選手決定後、申込者には参加の有無をご連絡いたします。

選抜方法 トーナメント法で行い第1位者を代表とする。なお、第2位者をもって補員とする。

試合及び
 審判規則 (1)全日本剣道連盟剣道試合・審判規則と同細則による。
 (2)試合は3本勝負、試合時間は5分とする。試合時間内に勝敗の決しない場合は、延長戦を行い、先に一本取った者を勝ちとする。なお、延長に入ってから試合時間は3分ずつ区切って行う。また、3回行っても勝敗が決しない場合は5分休憩をとる。

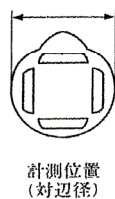
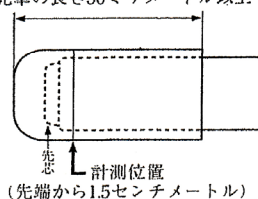
竹刀計量 (1)竹刀の計量は必ず受けること。(新型コロナウイルス感染拡大防止のため、人数を分散して竹刀計量を行う。
 (2)竹刀の長さ、長さ、太さは次のとおりとする。

長 さ	重 さ	太 さ	
120センチメートル以下	510グラム以上	先端部最小直径	26ミリメートル以上
		ちくとう最小直径	21ミリメートル以上

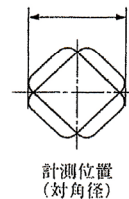
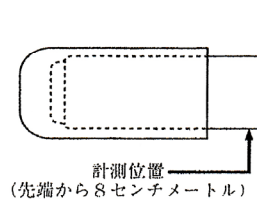
付 剣道試合・審判運営要領

<竹刀の先草長、先端部最小直径値の計測方法>

先草の長さ50ミリメートル以上



<ちくとうの最小直径値の計測方法>



参加料・保険料 無料 *学剣連会費未納者は当日3000円の会費を納入してください。

申込期日/場所 令和4年12月24日(金)

全剣連番号・氏名(フリガナ)・生年月日・年齢・段位。学校住所・学校名を記載の上、形式は問いませんので、*担当者で必要事項を記載ください。

*参加者は必ず『学剣連』の名札を各自自己負担でご用意ください。

*今年度より、申し込み用紙に『全剣連番号』の記載が必要となりました。必ずご記載ください。

【個人情報保護法への対応】

申込書に記載の個人情報(所属団体名、称号・段位、漢字氏名、年齢、住所、職業等)は全剣連および東剣連が実施する全国大会ならび本予選会運営のために利用することがある。なお、所属団体名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体(掲示用紙、ホームページ、東京剣連だより等)に公表することがある。更に剣道の普及のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。

- (1) 東剣連および報道機関等が撮影した写真が新聞・雑誌・報告書および関連ホームページ等で公開されることがある。
- (2) 東剣連および報道機関等が撮影した映像が、中継・録画放映およびインターネットによる配信で公開されることがある。
- (3) 東剣連の許可を受けた者によって、撮影された写真および映像が販売されることがある。

*以上の内容をご承知おきください。

その他

(1)名札は、必ず所属団体名(学剣連)と姓が記入されているものをつける。

(2)試合時には面マスクおよびシールド(マウスガード)を必ず着用すること。

(3)主催者は、大会中の事故に対し(大会会場への往復途上を含む)、傷害保険に加入する。なお、大会実施中、傷害発生の場合は、医師または看護師により応急処置を講じ、病院等で治療を受けられるよう手配する。この場合の治療費は本人が負担する。

(4)車の乗り入れは厳禁です。又、付近の道路は駐車禁止になっておますので特にご注意下さい。

(5)靴入れのビニール袋をご持参下さい。

学 剣 連

山

川

※本大会は、大会運営関係者および選手のみとし、見学者は入場できません。

※選手は係員の指示に従い入場してください。試合終了後は速やかに施設から退場して下さい。

※本大会では、入場時体温測定を実施し、発熱のある方(個人差はあるが、一般的には37.5度以上ある者)は入場できません。また、入場時「選手・関係者確認票」を提出して下さい。原則持参しなかった者は入場できません。